

## 第4期 決算概要資料

---

2008年度(2009年3月期)

あなたに、ベスト・ウェイ。



# 1. 民営化の趣旨に沿って着実に事業を実施しています。

## ▶ 通行料金の割引を大幅に実施しました。

割引実績1,929億円。前期実績1,700億円から増加。  
多くのお客様に割引サービス をご利用いただいています。

ETC時間帯割引、大口・多頻度割引、社会実験による割引、ETCマイルージ割引など

## ▶ 高速道路の建設を早期・着実に進めています。

北関東道等約34kmが開通 供用延長は3,481km

そのうち24kmは機構\*との協定に定める開通予定よりも早期に開通。

## ▶ 貸付料を4,975億円支払いました。

貸付料は協定に基づき機構\*に支払う道路資産賃借料のことです。  
これは高速道路の債務の返済に充てられます。

\* 独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構

当資料は、億円未満を切り捨てて表示しています。

## 2. 道路事業の営業利益は、前期から減益となりました。

道路事業営業利益は減益となるも、事業計画と同額の14億円\*を計上しました。

<単体ベース>

料金収入(社会実験減収補てん等を含む)は6,739億円を計上

景気悪化や燃料価格高騰のなか、平成20年度の交通量は前年度と比較して、1.9%の減(台キロベース)となっています。さらに割引を多くご利用いただいたことで、料金収入等は4.9%の減となりました。

道路資産賃借料と管理費用計約6,725億円を計上

機構 に4,975億円の道路資産賃借料を支払いました。管理費用は1,749億円で供用延長の増などに伴い前期より12億円増加しました。

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構

営業利益は前期の29億円から14億円になりました。

\* 道路事業は、利益を見込まない計画となっており、営業利益段階では支払利息相当分の14億円のみを計画していました。

(単位:億円)

	2007年度	2008年度
料金収入等	7,088	6,739
道路資産賃借料	5,322	4,975
管理費用	1,737	1,749
営業利益	29	14

料金収入等の実績には、社会実験減収補てん等のその他の売上高が含まれています。

### 3. 道路事業の連結営業利益も前期から減益となりました。

#### 【道路事業】

#### <単体ベース>

#### <連結ベース>

営業収益

8,055億円〔8,688億円〕

8,110億円\*〔8,723億円〕

営業費用

8,041億円〔8,659億円〕

8,066億円〔8,674億円〕

営業利益

14億円〔29億円〕

44億円〔48億円〕

営業収益には道路資産完成高、営業費用には道路資産完成原価(ともに当期は1,315億円)を含んでいます。

〔〕書きは昨年度の数字。但し、<連結ベース>については、前期が未だグループ会社再編の途中であったため、対象となる会社数が異なっています。

<連結ベース>の営業収益のうち、「外部顧客に対する売上高」は8,070億円となっています。

## 4. 関連事業も前期から減益となりました。

NEXCO

### 【関連事業】

### <単体ベース>

### <連結ベース>

営業収益

497億円〔565億円〕

660億円〔672億円〕

営業費用

461億円〔527億円〕

600億円〔609億円〕

営業利益

35億円〔38億円〕

59億円〔63億円〕

### 【うちSA・PA事業】

### <単体ベース>

### <連結ベース>

営業収益

100億円〔103億円〕

263億円〔210億円〕

営業費用

69億円〔66億円〕

208億円〔148億円〕

営業利益

30億円〔37億円〕

54億円〔62億円〕

SA・PAはサービスエリア・パーキングエリアの略。〔〕書きは昨年度の数字。

関連事業には、SA・PA事業のほか、国や地方公共団体からの受託事業その他関連事業を含んでいます。

# 5. 経営状況の総括

## 【全事業】

## < 単体ベース >

## < 連結ベース >

営業収益	営業費用
------	------

8,552億円 〔9,254億円〕	8,502億円 〔9,186億円〕
----------------------	----------------------

8,730億円 〔9,388億円〕	8,627億円 〔9,276億円〕
----------------------	----------------------

営業利益	道路事業	関連事業
------	------	------

49億円 〔67億円〕	14億円 〔29億円〕	35億円 〔38億円〕
----------------	----------------	----------------

103億円 〔112億円〕	44億円 〔48億円〕	59億円 〔63億円〕
------------------	----------------	----------------

経常利益
------

60億円〔75億円〕
------------

133億円〔138億円〕
--------------

当期純利益
-------

26億円〔43億円〕
------------

76億円〔87億円〕
------------

連結ベースの営業収益及び営業費用は、P3、P4の各部門の数字を合計したものから、セグメント間の取引として40億円分を消去したものですので、単純な合計額とは一致しません。

営業収益には道路資産完成高、営業費用には道路資産完成原価(ともに当期は1,315億円)を含んでいます。

( )書きは昨年度の数字。但し、< 連結ベース > については、前期が未だグループ会社再編の途中であったため、対象となる会社数が異なります。

# 6. 資産・負債の構造

<単体ベース>

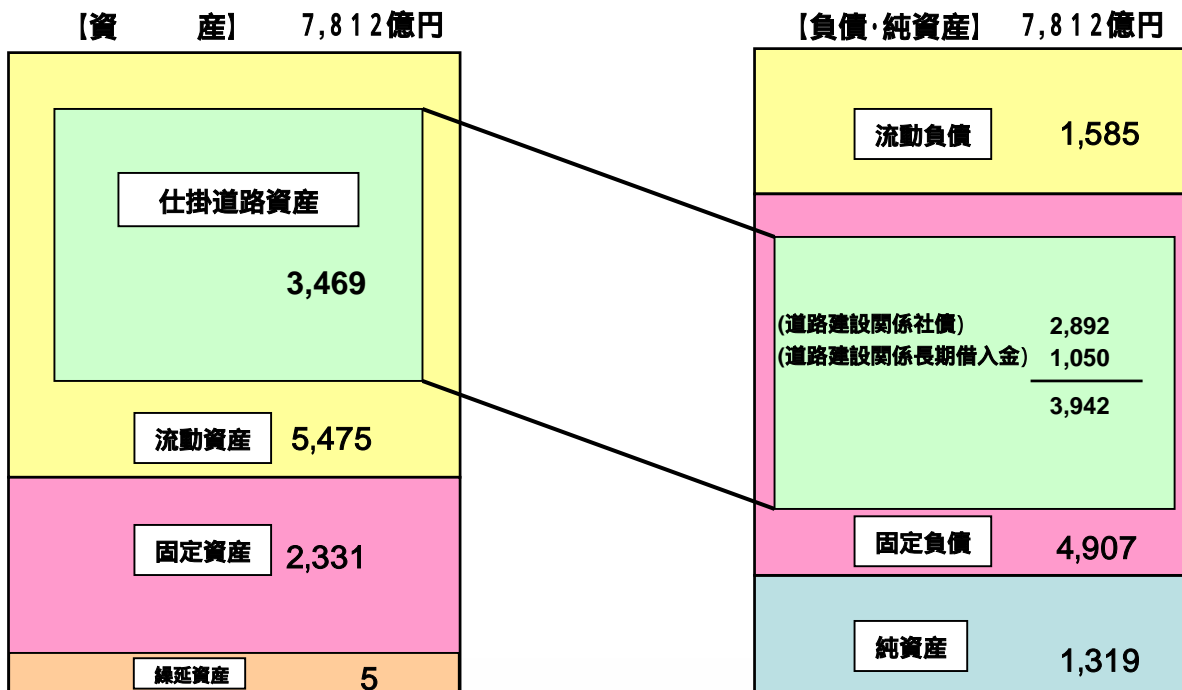
道路の建設を、着実に進めています。

▶ 仕掛道路資産(建設中の道路)は、前期末より446億円増加しています。

▶ 道路建設のための固定負債が、仕掛道路資産に対応しています。

▶ 当期に完成した道路資産1,315億円を機構<sup>\*</sup>へ引渡しています。

\* 独立行政法人  
日本高速道路保有・債務返済機構



# 7. 財務体質の維持・強化に努めています。

中期経営計画に沿って順調に事業を進めています。

## 2008年度実績

▶ 自主調達比率	<u>75%</u>
▶ 有利子負債	<u>377億円</u>
▶ 資産額	<u>4,343億円</u>

\* 中期経営計画の主な(目標)と当期末時点での(状況)

自主調達比率(目標) '06年度43%を'10年度迄に100%  
(状況) 達成に向けて順調

有利子負債(目標) '05年度末625億円を'10年度迄に半減  
(状況) 達成に向けて順調

資産額(目標) '05年度末4,652億円の同一水準維持  
(状況) 資産額を増加させずに事業を実施

(注) 自主調達比率: 所要資金のうち、政府保証の付与されないものの比率を指します。

有利子負債 : 有利子負債額には、リース債務及び高速道路機構に引き受けられる予定の債務を含みません。

資産額 : 資産額には、高速道路機構へ引き渡す仕掛道路資産は含みません。



# 8. 連結対象の子会社・関連会社について

グループ経営の確立に向けて、これまでグループ企業の形成を進めてきました。子会社18社・関連会社6社と一体となって連結企業価値の向上を目指します。

## ■連結子会社

当社の子会社は、すべて100%出資の子会社で、かつ連結しています。

## ■持分法適用関連会社

### 18社

下線は当期に加わった会社

【連結子会社】

- ◇(株)ネクスコ・トール東北
- ◇(株)ネクスコ・トール関東
- ◇(株)ネクスコ・トール北関東
- ◇(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道
- ◇(株)ネクスコ・エンジニアリング東北
- ◇(株)ネクスコ東日本エンジニアリング
- ◇(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟
- ◇(株)ネクスコ・メンテナンス北海道
- ◇(株)ネクスコ・メンテナンス東北
- ◇(株)ネクスコ・メンテナンス関東
- ◇(株)ネクスコ・メンテナンス新潟
- ◇(株)ネクスコ東日本パトロール
- ◇(株)E-NEXCOパトロール
- ◇(株)ネクスコ・サポート北海道
- ◇(株)ネクスコ東日本トラスティ
- ◇ネクセリア東日本(株)
- ◇(株)ネクスコ東日本エリアサポート
- ◇(株)ネクスコ東日本リテイル

### 6社

下線は当期に加わった会社

【持分法適用関連会社】

- ◇(株)NEXCOシステムズ
- ◇(株)高速道路総合技術研究所
- ◇東京湾横断道路(株)
- ◇東北高速道路ターミナル(株)
- ◇(株)NEXCO保険サービス
- ◇ハイウェイ・トール・システム(株)

\*ネクスコ・トール とは、料金収受業務を担う会社の名称。

\*ネクスコ・エンジニアリング とは、保全点検業務を担う会社の名称。

\*ネクスコ・メンテナンス とは、維持修繕業務を担う会社の名称。

## 9. 2009年度の損益見込みについて

NEXCO

◇ 2009年度は単体で12億円、連結で35億円の利益を見込んでいます。

(単位:億円、切捨)

		単体ベース	連結ベース
【高速道路事業】	営業収益	8,340	8,340
	営業利益	16	16
【関連事業】	営業収益	353	583
	営業利益	26	45
【全事業】	営業収益	8,693	8,923
	営業利益	42	61
	経常利益	23	60
	当期純利益	12	35

2009年度の見込みは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要素により、上記の見込値と異なる可能性があることをご承知おき下さい。

# 個別貸借対照表、損益計算書(要約版)



[資料 - 1]

(単位 億円・切捨)

(単位 億円・切捨)

【貸借対照表】

区分	金額	区分	金額
仕掛道路資産	3,469	未払金	1,088
その他の流動資産	2,006	その他の流動負債	496
<b>(流動資産計)</b>	<b>5,475</b>	<b>(流動負債計)</b>	<b>1,585</b>
有形固定資産	2,088	道路建設関係社債	2,892
無形固定資産	64	道路建設関係長期借入金	1,050
投資その他の資産	178	その他の固定負債	965
<b>(固定資産計)</b>	<b>2,331</b>	<b>(固定負債計)</b>	<b>4,907</b>
<b>(繰延資産計)</b>	<b>5</b>	<b>(負債合計)</b>	<b>6,492</b>
		資本金	525
		資本剰余金	587
		利益剰余金	206
		<b>(純資産合計)</b>	<b>1,319</b>
<b>(資産合計)</b>	<b>7,812</b>	<b>(負債純資産合計)</b>	<b>7,812</b>

【損益計算書】

区分	金額
料金収入等	6,739
道路資産完成高	1,315
道路資産賃借料	4,975
管理費用	1,749
道路資産完成原価	1,315
<b>高速道路事業営業利益</b>	<b>14</b>
関連事業収益	497
関連事業費用	461
<b>関連事業営業利益</b>	<b>35</b>
<b>(営業利益)</b>	<b>49</b>
営業外収益	20
営業外費用	10
<b>(経常利益)</b>	<b>60</b>
特別利益	-
特別損失	0
<b>(税引前当期純利益)</b>	<b>59</b>
法人税等	32
<b>(当期純利益)</b>	<b>26</b>

# 連結貸借対照表、損益計算書(要約版)



[資料 - 2]

(単位 億円・切捨)

(単位 億円・切捨)

【連結貸借対照表】

区分	金額	区分	金額
仕掛道路資産	3,462	未払金	1,035
その他の流動資産	2,045	その他の流動負債	412
<b>(流動資産計)</b>	<b>5,508</b>	<b>(流動負債計)</b>	<b>1,448</b>
有形固定資産	2,130	道路建設関係社債	2,892
無形固定資産	69	道路建設関係長期借入金	1,050
投資その他の資産	226	その他の固定負債	1,106
<b>(固定資産計)</b>	<b>2,426</b>	<b>(固定負債計)</b>	<b>5,048</b>
<b>(繰延資産計)</b>	<b>5</b>	<b>(負債合計)</b>	<b>6,497</b>
		資本金	525
		資本剰余金	587
		利益剰余金	331
		評価・換算差額等	0
		<b>(純資産合計)</b>	<b>1,443</b>
<b>(資産合計)</b>	<b>7,940</b>	<b>(負債純資産合計)</b>	<b>7,940</b>

【連結損益計算書】

区分	金額
高速道路事業	
営業収益	8,110
営業利益	44
関連事業	
営業収益	660
営業利益	59
消去又は全社	
営業収益	-40
営業利益	-0
全事業	
<b>営業収益</b>	<b>8,730</b>
<b>営業利益</b>	<b>103</b>
営業外収益	41
営業外費用	11
<b>(経常利益)</b>	<b>133</b>
特別利益	5
特別損失	1
<b>(税引前当期純利益)</b>	<b>137</b>
法人税等(法人税等調整額を含む)	60
少数株主損失	0
<b>(当期純利益)</b>	<b>76</b>